

平成30年度 第17回北海道レディースフットサル大会 兼JFA 第15回全日本女子フットサル選手権大会 北海道代表決定戦

- | | | |
|-----|-------------|--|
| 1. | 主 旨 | 北海道内における女子フットサルの技術の向上と健全な心身の育成を図り、広く女子フットサルの普及振興に寄与することを目的として、本大会を実施する。併せて公益財団法人日本サッカー協会が主催する全日本女子フットサル選手権大会北海道予選を兼ねる。 |
| 2. | 名 称 | 平成30年度 第17回北海道レディースフットサル大会
兼JFA 第15回全日本女子フットサル選手権大会 北海道代表決定戦 |
| 3. | 主 催 | 公益財団法人北海道サッカー協会、一般社団法人北海道フットサル連盟 |
| 4. | 主 管 | 一般社団法人北海道フットサル連盟、一般社団法人札幌地区サッカー協会 |
| 5. | 後 援 | 北海道、北海道教育委員会、公益財団法人北海道体育協会、札幌市教育委員会、一般財団法人札幌市体育協会 |
| 6. | 協 力 | 株式会社モルテン、特定非営利活動法人札幌フットサル連盟 |
| 7. | 期 日 | 2018年9月23日(日祝)、24日(月休)、30日(日) |
| 8. | 会 場 | 23・24日:札幌市北区体育館
札幌市北区新琴似8条2丁目1-25 TEL:011-763-1522
30日:札幌市厚別区体育館
札幌市厚別区厚別中央2条5丁目1-20 TEL:011-892-0362 |
| 9. | 参 加 資 格 | (1) フットサルチームの場合
① 公益財団法人日本サッカー協会(以下、「JFA」とする。)に「フットサル1種」、「フットサル2種」、または「フットサル3種」の種別で加盟登録した単独のチームであること。JFAに承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。
② 前項のチームに所属する2006年4月1日以前に生まれた選手であること。女子に限る。
③ 外国籍選手は1チームあたり3名までとする。
(2) サッカーチームの場合
① JFAに「2種」、「3種」または「女子」の種別で加盟登録した単独のチームであること。JFAに承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。
② 前項のチームに所属する2000年4月2日以降、2006年4月1日以前に生まれた選手であること。女子に限る。
③ 外国籍選手は1チームあたり3名までとする。
(3) 下記本大会フットサル登録料を所属地区サッカー協会において納入完了していること。
① フットサルチームの場合 登録料:2,000円
② サッカーチームの場合 登録料:4,000円
(4) 所属するチームが複数のチームで参加する場合、またはサッカーチームとフットサルチームの両方に所属し、両方のチームが参加する場合、選手は他のチームで参加していないこと。
(5) 選手および役員は、本大会において複数のチームで参加できない。 |
| 10. | 参 加 チ ャ ム 数 | 参加申込により受理されたチームとする。 |
| 11. | 大 会 形 式 | (1) 原則1グループ4チームによる1次ラウンドと各グループ上位のチームによるノックアウト方式で決勝ラウンドを実施する。ただし、参加チーム数により変更・調整 |

する。

- (2) 決勝ラウンドの組み合わせは抽選とする。
- (3) 3位決定戦は行わない。
- (4) 1次ラウンドの順位決定方法は、勝点合計の多いチームを上位とし、順位を決定する。勝点は、勝ち3、引分け1、負け0とする。ただし、勝点合計が同じ場合は、以下の順序により決定する。
 - ① 当該チーム内の対戦成績
 - ② 当該チーム内の得失点差
 - ③ 当該チーム内の総得点数
 - ④ グループ内での総得失点差
 - ⑤ グループ内での総得点数
 - ⑥ 下記に基づくポイント合計がより少ないチーム
 - (ア) 警告1回 1ポイント
 - (イ) 警告2回による退場1回 3ポイント
 - (ウ) 退場1回 3ポイント
 - (エ) 警告1回に続く退場1回 4ポイント
 - ⑦ 抽選
- (5) 1次ラウンド各グループ上位チームのうち、決勝ラウンドに進出するチームは、以下の順序により決定する。
 - ① 各グループにおける勝点合計の多いチーム
 - ② 各グループにおける総得失点差
 - ③ 各グループにおける総得点数
 - ④ 抽選

12. 競技規則

大会実施年度の「フットサル競技規則」による。

13. 競技会規定

以下の項目については、本大会の規定を定める。

- (1) 試合球は、モルテン製 ヴァンタジオ 4000 フットサル(F9V4001) 4号ボール
- (2) 試合には、選手12名以内のエントリーで、交代要員は、9名以内とする。また、ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数は2名以内とする。
- (3) ベンチに入ることのできる人数は12名以内(交代要員9名、役員3名以内)とする。
- (4) 試合が一方のチームの責に帰すべき事由により開催不能または中止になった場合には、その帰責事由のあるチームは0対5又はその時点のスコアがそれ以上であればそのスコアで敗戦したものとみなす。
- (5) ユニフォーム
 - ① JFAのユニフォーム規程に基づいたユニフォームを使用しなければならない。ただし、2016年4月1日施行の規程で追加・変更となった内容のうち、以下は2019年3月31日まで旧規程による運用を許容する。

第5条[ユニフォームへの表示]※該当のみ抜粋

 - ・GKグローブ・キャップへのチーム識別標章・選手番号・選手名の表示
 - ・両肩・両脇・両袖口・両腰脇・両裾に表示できる製造メーカーロゴマークの幅(10cmから8cmに変更)
 - ・同一の製造メーカーロゴを帯状に配置する場合のロゴマーク間の距離
 - ② フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム(シャツ、ショーツ、ストッキング)を参加申込書に記載し、各試合には正副ともに必ず携行すること。
 - ③ チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものであること。
 - ④ フィールドプレーヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに代わる場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同一の色彩及び同一のデザインで、かつ自分自身の背番号のついたものを着用すること。

- ⑤ シャツの前面、背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。
- ⑥ 選手番号については1 から 99 までの整数とし、0 は認めない。1 番はゴールキーパーが付けることとする。必ず、本大会の参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。
- ⑦ ユニフォームへの広告表示については、JFA の承認を受けている場合のみこれを認める。ただし、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は当該チームにて負担することとする。
- ⑧ その他、ユニフォームに関する事項については、JFA のユニフォーム規程に則る。

(6) 靴

キャンバス、または柔らかい皮革製で、靴底がゴム、または類似の材質で出来ており、接地面が飴色、白色、もしくは無色透明のフットサルシューズ、トレーニングシューズ、または体育館用シューズタイプのもの。(スパイクシューズおよび靴底が着色されたものは使用できない。)

(7) ビブス

交代要員は、競技者と異なる色のビブスを用意し、着用しなければならない。

(8) 試合時間

① 1 次ラウンド:24 分間(前後半各 12 分間)のプレーイングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは5分間とする。ただし、参加チーム数により試合時間を変更・調整する場合がある。

② 決勝ラウンド:30分間(前後半各 15 分間)のプレーイングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは 10 分間とする。ただし、参加チーム数により試合時間を変更・調整する場合がある。

(9) 試合の勝者を決定する方法(競技時間内で勝者が決しない場合)

① 1 次ラウンドは引分けとする。

② 決勝ラウンドにおいて勝敗が決定しない時は、PK方式により勝敗を決定する。

③ 決勝戦においては、10 分間(前後半各 5 分間)のプレーイングタイムの延長戦を行い、決定しない場合はPK方式により勝敗を決定する。

④ 延長戦に入る前のインターバルは 5 分間とする。

⑤ PK方式に入る前のインターバルは 1 分間とする。

(10) タイムアウトは、決勝ラウンドを除いて適用しない。

14. 懲 罰

(1) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に本大会の次の 1 試合に出場できない。

(2) 本大会期間中に警告の累積が 2 回に及んだ選手は、自動的に本大会の次の 1 試合に出場できない。

(3) 前項により出場停止処分を受けたとき、1 次ラウンド終了時点で警告の累積が 1 回のとき、または、本大会の終了のときに、警告の累積は消滅する。

(4) 本大会終了時点で未消化の出場停止処分は、本全国大会の試合にて順次消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。

(5) その他、本大会の懲罰に関する事項については、本大会の大会規律委員会が決定する。

15. 参加料等

参加料:25,000 円(消費税込)、審判不帯同料:16,200 円(消費税込)

16. 参加申込

(1) 参加申込書に記載し得る人員は、選手 20 名・役員 4 名を上限とする。

(2) 参加申込は所定の申込書(Excel)に必要事項を記入し、期日までに所属地区サッカー協会を通じて申し込み先(A)・(B)宛てに E-mail で送付すること。

※チームは事前に所属地区協会の申込みアドレスを確認すること。

- (3) 参加料等は、申込みと同時に申込先(B)へ納入すること。
- (4) 親権者の承認印のある親権者同意書を(A)に送付すること。なお、2018 年度中に提出済みの場合は不要。
- (5) 申込締切日 : 2018 年 8 月 23 日(木)必着
- (6) 上記(5)申込締切日以降の参加申込内容の変更は原則として認めない。
- (7) 申込先 (A) 〒062-0912 札幌市豊平区水車町 5 丁目 5-41
北海道フットボールセンター内
(公財)北海道サッカー協会
TEL :011-825-1100 FAX:011-825-1101
・参加申込書(E-mail)
※選手及びチームの登録番号を必ず記載のこと。
・プライバシーポリシー同意書(E-mail)
・親権者同意書(郵送)
- (B) 〒062-0003 札幌市豊平区美園 3 条 7 丁目 2-6 松園ビル
(一社)北海道フットサル連盟
TEL:011-827-7638 FAX:011-827-9738
E-mail: entry-hff@futsal.jp (大会専用)
・参加申込書(E-mail)
※選手及びチームの登録番号を必ず記載のこと。
・参加料 25,000 円(消費税込)
・不帯同審判料 16,200 円(消費税込)
・大会参加料等振込口座
北洋銀行南郷通支店(普)3912478

一般社団法人北海道フットサル連盟 会長 田嶋 眞一郎

17. 組 合 せ 組み合わせは、(公財)北海道サッカー協会において抽選し決定する。なお、組み合わせ結果は(公財)北海道サッカー協会の公式ホームページにて確認すること。
<http://www.hfa-dream.or.jp/>(大会情報・フットサル)
18. 帯 同 審 判 (1) 参加チームは、2 級以上の公認フットサル審判員を 1 チームにつき 1 名帯同させること。その氏名・級を参加申込書に記入すること。
(2) 帯同審判員は、2 日目午前までその業務に当たるものとする。
(3) 帯同審判員は、役員(監督を除く)と兼ねることは出来る。
(4) 帯同審判員に係るすべての経費(旅費・諸謝金等)はチームが負担するものとする。
(5) 審判員を帯同できないときには、不帯同審判料 16,200 円(消費税込)を(一社)北海道フットサル連盟に納入すること。
19. 監 督 会 議 (1) 日 時 : 2018 年 9 月 23 日(日祝) 8 時 10 分から
(2) 会 場 : 札幌市北区体育館 2 階多目的室
20. 開 会 式 (1) 日 時 : 2018 年 9 月 23 日(日祝) 監督会議終了後
(2) 会 場 : 札幌市北区体育館 2 階多目的室
21. 表彰及び表彰式 (1) 優勝、準優勝には表彰状及びトロフィーを、第 3 位には表彰状授与する。
(2) 表彰式並びに閉会式は、決勝戦終了後に試合会場で行う。
22. 負 傷 及 び 事故の責任 (1) 大会期間中の負傷及び事故の責任は、当該チームが負うものとする。なお、医師及び救急用具の準備は各チームの責任において行うこととする。
(2) 参加チームはスポーツ保険又はそれに準じた保険に加入していること。
23. そ の 他 (1) マッチコーディネーションミーティング
① 1 次ラウンド:開会式終了後実施する。
② 決勝ラウンド:各試合競技開始時間の40 分前(ただし、第1試合は試合開始 30 分前)に、MCM室(2階多目的室)で行う。
③ マッチコーディネーションミーティングは、運営スタッフ、両チームの監督及び審判員出席のもと以下について行う。ただし、準決勝及び決勝においては、

JFA 認定マッチコミッショナーが加わり行うこととする。

- (ア) 電子選手証等のチェックのため持参(監督会議)すること。なお、決勝ラウンドでは、特に指示がない限り電子選手証等の提出は不要。
 - (イ) FP 及び GK それぞれの正副 2 種類のユニフォーム(パワープレーを行うチームはパワープレー用ユニフォームも含む)、競技中に着用するビブス(メーカー は不問。対戦チームのユニフォーム色も考慮し、複数色のビブスの用意があるのが望ましい。)を各色 1 枚持参すること。両チームのユニフォーム等の色を決定する。
 - (ウ) タイムスケジュール、出場停止選手、試合前セレモニーの進行内容、モラル、その他通達事項の遵守などについて確認を行なう。
- (2) メンバー提出用紙
1 次ラウンドのメンバー提出用紙は、各試合 40 分前(ただし、第 1 試合は試合開始 30 分前)に大会本部運営責任者へ提出すること。決勝ラウンドはマッチコーディネーションミーティング時に提出すること。
- (3) 電子選手証
各チームの登録選手は、JFA 発行の選手証を監督会議及び試合会場に持参しなければならない。ただし、写真貼付により、顔の認識ができるものであること。なお、選手証を確認できない選手は、試合の出場を認めない場合がある。
※選手証とは、(公財)日本サッカー協会 WEB 登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したものであり、スマートフォンや PC 等の画面に表示したものは原則として認めない。
- (4) 選手の資格に関して不都合な行為等があった場合、そのチームの出場を停止する。
 - (5) 震災等、不測の事態が発生した場合には、本大会実行委員会において協議の上対処する。中断・中止・延期することがあることを留意のこと。
 - (6) 競技時間中、ウォーミングアップ時間中を問わず、自分のベンチにおいては摂取可能な飲料は「水のみ」に限定する。
 - (7) 本実施要項に記載のない事項については、(公財)北海道サッカー協会フットサル委員会にて決定する。
 - (8) 優勝チームには、2018年11月2日(金)～4日(日)石川県/いしかわ総合スポーツセンターで開催される第15回JFA 全日本女子フットサル選手権大会の参加を義務づける。なお、参加チームには、選手12名、役員2名を上限にJFAが定める基準により、交通費・宿泊費の補助があります。

以上